

令和9年度採用 茨城県立高等学校等校長選考試験の実施について

○令和9年度採用茨城県立高等学校等校長選考試験の実施についてお知らせします。

1 目的

- ・ 起業家精神を育成する新しい時代の学校づくりを推進
- ・ マネジメント力を生かした学校経営を担う人材を登用
- ・ 多様な経験や専門性を学校経営に取り入れ、魅力ある学校づくりを推進

2 応募資格

- ① 県公立学校教職員で管理職経験を有する者
 - ② 公務員、私立学校、民間企業等で管理職又は同等の経験を有する者
- ※年齢制限なし

3 配置予定校

- ・ 併設型中高一貫教育校（4校） 太田第一・土浦第一・下館第一・下妻第一
- ・ 中等教育学校（2校） 勝田中等・並木中等
- ・ 高等学校（1校） つくばサイエンス

4 スケジュール

令和8年7月31日(金)～	実施要項の配布
令和8年8月3日(月)～ 8月30日(日)	第1次選考 (書類等選考)
令和8年10月	第2次選考 (オンライン面接)
令和8年11月	第3次選考 (対面面接)
令和8年12月	合格発表

5 令和8年度採用選考実績

【令和8年度採用選考】

応募者数 672名 → 採用者数 5名

【現在】

公募校長・副校長12名を任用

※各校において、特色ある教育活動や学校改革に
取り組んでいます。

令和8年度 公募校長・副校長が配置されている学校の主な取組について

- 県教育委員会では、学校訪問や意見交換会を通じて公募校長の学校運営を支援しています。
- 公募校長・副校長が配置されている学校における今年度の主な取組を紹介します。

1 中高併設型一貫校

学校名	令和8年度の主な取組
日立一・附中	・ <u>ベトナムでの海外インターンシップを計画</u> ・ <u>カーボンリサイクルやEVに関する講演会の実施</u>
水戸一・附中	・ <u>ALT 5名を活用し、対話型スピーキングを実施</u> ・ <u>JAPAN AI CUP優秀賞受賞</u>
鉾田一・附中	・ <u>鉾田市と連携し地域活動型探究を推進。フードロス等の地域課題解決を目指すアプリ開発</u>
鹿島一・附中	・ <u>生徒約230人が12人の民間人材(企業経営者、IT、医師等)から助言を受け探究活動を深化</u>
竜ヶ崎一・附中	・ <u>生成AIや犬型ロボットによるプログラミング教育を推進。社会課題解決型探究と連動</u>
下妻一・附中	・ <u>生徒主体による大丸百貨店と連携した文化祭</u> ・ <u>校長がForbesJAPAN「未来をひらく先生」に掲載</u>
水海道一・附中	・ <u>JICA派遣教員により、グアテマラ小との交流を通して異文化理解を深める探究活動を実施</u>

2 中等教育学校

学校名	令和8年度の主な取組
勝田中等	・ <u>在日ベルギー大使館職員とオンライン交流</u> ・ <u>英語中心の異文化体験キャンプを実施</u>
古河中等	・ <u>東京学芸大教授による宇宙理論出前授業。模型作りを通じて宇宙理論の理解を促進</u>

3 高等学校

学校名	令和8年度の主な取組
IT未来	・ <u>生徒主導で校内美化、間伐材活用や廊下塗装</u> ・ <u>映像情報学会で優秀発表賞を受賞</u>
結城一	・ <u>伝統工芸士の指導による結城紬を学ぶ教室を開講。郷土の文化継承への理解を深める取組</u>
石下紫峰	・ <u>外国籍生徒の企業説明会を常総市と石下紫峰高校が共催し、周辺地域の企業13社が参加</u>